



(様式1)

武市教総第188号

令和元年11月14日

文部科学大臣 殿

佐賀県武雄市

武雄市長 小松 政



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

武雄市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成30年度～令和元年度（2年間）

（担当）

武雄市教育委員会教育総務課

住所：佐賀県武雄市武雄町大字昭和12番地10

電話：0954－23－5170

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年10月 教育委員会教育総務課内で事後評価を実施し、評価結果を決定

(2) 評価の方法

教育委員会教育総務課内において事後評価を実施し、結果については、本市ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

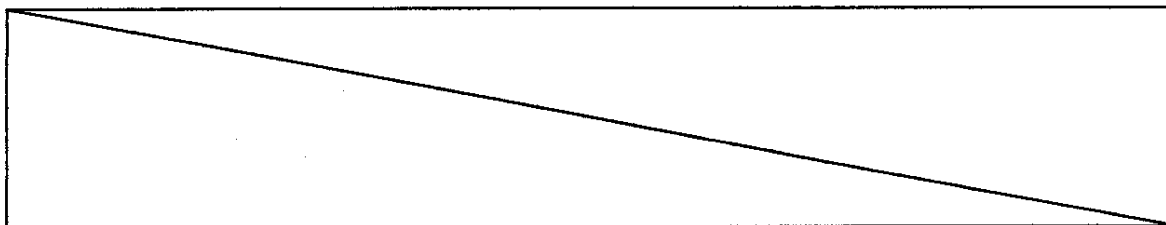
施設整備計画の目標については、計画どおり実施することができた。
学校の校舎・屋内運動場の耐震化については、計画的かつ効率的に取り組み、平成30年度に市内公立小中学校の耐震化率が100%となった。
今後の学校施設整備については、施設の老朽化や児童生徒数の推移を考慮し、優先度の高いものから計画的に取り組むものとする。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

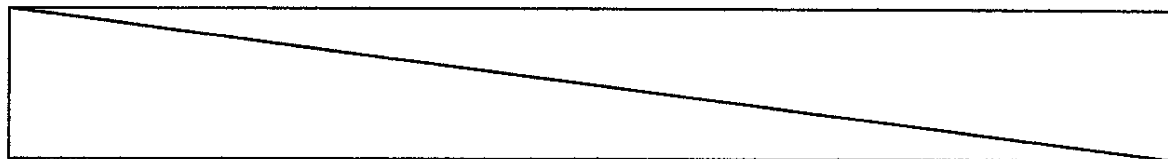
【所見】

耐震診断の結果により耐震性の無いことが確認されている校舎等のうち、北方小学校1棟を計画通り耐震補強を実施した。よって、耐震化率が目標通り達成される結果となった。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

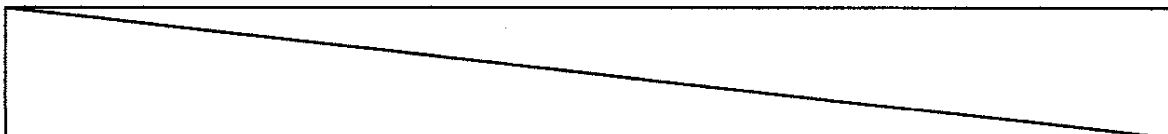
【所見】

北方小学校の鉄筋コンクリート造4階建ての校舎(昭和49年建築)について、地震補強とあわせ、老朽化に伴う外壁や屋根の改修、内部については木質化を図り、温かみと潤いのある教育環境の整備を図った。
武雄北中学校の鉄筋コンクリート造3階建て校舎(昭和51年建築)について、老朽化に伴う外壁や屋根の改修、内部については木質化を図り、温かみと潤いのある教育環境の整備を図った。

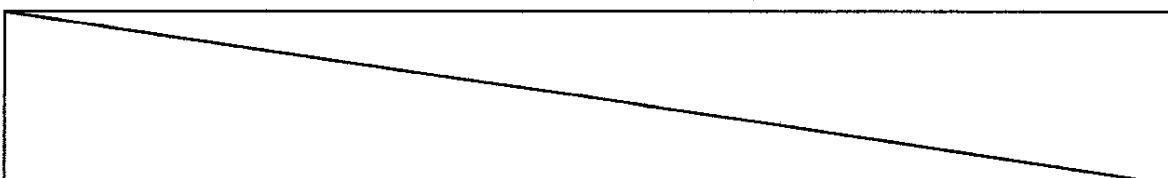
(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】



6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況



(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
北方小学校	(2)	05	地震補強	校	R	H30.6～H30.10	H30.10.15		
北方小学校(Ⅳ期工事)	(4)	06	大規模改造(老朽)	校	R	H30.6～H30.10	H30.10.15		
北方小学校(Ⅴ期工事)	(4)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R1.6～R1.9	R1.9.27		
武雄北中学校(Ⅲ期工事)	(4)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R1.6～R1.9	R1.9.25		